

編集後記

日本看護倫理学会誌第9号をお届けします。

本号には、原著3本、短報3本、レター3本を掲載することができました。投稿された皆様、そしてお忙しい中、投稿原稿をよりよくするために、丁寧なご意見をお寄せくださった査読者の皆様に、心より御礼申し上げます。

私は第8号から編集委員として本学会誌の編集に携わる機会をいただいております。編集作業を進めていく過程において、査読者が大変に重要な役割を担っていると実感しています。査読過程において、査読者の指摘により、投稿原稿が劇的に改善され、論旨が明快になるなど、論文が精錬されていく経験をしています。

本編集委員会では、査読者に対して、査読ガイドラインを提示しています。本ガイドラインでは、査読目的は、著者および編集委員会を支援することであり、また査読者には、論文の「審判者」ではなく「同僚」として行動することを求めています。つまり、査読者は著者を審判する者ではなく、著者の同僚としてよりよい論文を作成するための伴走者的役割を担うことが明示されています。査読者とともに投稿著者も、ガイドラインで示されたこの査読者の立場と役割を理解することで、査読過程における相互の応答が、より円滑に、より意義深いものになると思います。よい論文ができ上がり、掲載されたときには、著者だけでなく、伴走者として関わった査読者にも、喜びが湧き上がってくるのではないのでしょうか。

本学会では本年度から、査読へのご協力を承諾いただいた方を査読委員として委嘱しました。査読委員の皆様には、引き続きご協力のほどよろしく申し上げます。編集委員会は、査読委員と共に、よりよい学会誌を刊行して参りたいと考えています。学会員の皆様の忌憚のないご意見、そして何よりもご投稿をお待ちしています。

(足立智孝)

日本看護倫理学会誌 Journal of Japanese Nursing Ethics

Vol. 9 No. 1, 2017年3月20日発行

編集：日本看護倫理学会編集委員会

委員長：坂田三允

委員：田中高政(副委員長)、大出 順(会計)

足立智孝、中村光浩、八代利香、山田聡子(アイウエオ順)

発行：日本看護倫理学会

代表者：長谷川美栄子(学会理事長)

事務局：〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター

E-mail: jnea-post@bunken.co.jp

印刷：株式会社国際文献社
